

# 海外赴任者・帯同家族の 健康・医療

日外協 海外健康・医療センターは「海外健康・医療」定点観測アンケートを実施。海外赴任者・帯同家族への健康・医療サポートはどこまで行われているのか、担当する医療職・非医療職のスタッフはどのようなことに困難を感じているのか、今回が初めてとなる定点観測アンケートの結果は。

アンケート結果についての評価を、当協会の海外健康・医療センター顧問である濱田 篤郎医師、山澤 文裕医師、鈴木 満医師に聞いた。

また、企業の海外安全配慮義務はどこまで及ぶのか、中野 明安弁護士に最近の動向について語ってもらった。

(インタビューの聞き手は全て日外協 海外健康・医療センター 江上 隆司/中道 一孝)



# 初の包括的調査

—2024年 日外協 第1回「海外健康・医療」定点観測アンケート結果

- ・ 調査実施期間：2024年6月7日～7月11日
- ・ 回答企業数・回答率：122社 / 218社 (回答率 56.0%)
- ・ 回答者の職種：医療職 20人、非医療職 102人

## 回答企業の業種

製造業が約7割

業種	企業数	比率
製造業	86	70.5%
卸売・小売・飲食業	11	9.0%
建設業	6	4.9%
運輸・通信業	5	4.1%
サービス業	5	4.1%
金融・保険業	4	3.3%
その他	5	4.1%

## 全社員数

1000人以上が9割近くを占める

全社員数	企業数	比率
10000人以上	38	31.1%
5000人以上 10000人未満	22	18.0%
1000人以上 5000人未満	46	37.7%
500人以上 1000人未満	9	7.5%
100人以上 500人未満	4	3.3%
100人未満	3	2.5%

## 全海外駐在員数

100人以上 500人未満が4割近くと最多

全海外駐在員数	企業数	比率
500人以上	16	13.1%
100人以上 500人未満	47	38.5%
50人以上 100人未満	23	18.9%
50人未満	36	29.5%

## 帯同家族数

約4割が50人未満

500人以上の企業も約1割

帯同家族数	企業数	比率
500人以上	11	9.0%
100人以上 500人未満	35	28.7%
50人以上 100人未満	28	23.0%
50人未満	48	39.3%

## 海外拠点を置く国・地域（複数回答可能）

100社以上が米国と中国に拠点

ASEAN 6カ国ははじめアジアが最多

国・地域	企業数	比率
米国	109	89.3%
中国	110	90.2%
タイ	89	73.0%
インドネシア	73	59.8%
ベトナム	72	59.0%
シンガポール	79	64.8%
フィリピン	50	41.0%
マレーシア	63	51.6%
台湾	63	51.6%
インド	72	59.0%
欧州	96	78.7%
中東	40	32.8%
アフリカ	23	18.9%
南米	38	31.1%
大洋州	31	25.4%